

児童発達支援事業所における自己評価結果（公表）

公表：令和4年2月18日

配布数 5

回収数 5

事業所名 アートチャイルドケアSEDスクール横浜センター南

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	無回答	割合（％）				工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
						はい	どちらとも いえない	いいえ	無回答		
環境・ 体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	5	0	0	0	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	・グループでの活動、個別の活動それぞれに配慮した場所を考慮している。	引き続き、それぞれに配慮した場所を考慮します。
	2 職員の配置数は適切であるか	2	1	2	0	40.0%	20.0%	40.0%	0.0%	・利用者が増え各自の仕事量が多くなっている。良い療育のためには、充実した人員を確保してもらいたい。 ・体制基準はコロナ感染時以外は満たしている。 ・利用者に対し迷惑をかけないギリギリの人員。健全な体の為に休暇が取りやすい人数が必要。	運営基準に則り、また、利用者の状況も踏まえて、適正な人員配置を目指します。
	3 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	5	0	0	0	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	・トイレの段差など注意が必要な箇所には目で見てわかるように工夫されている。	継続していきます。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	5	0	0	0	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	・常に整理整頓を心がけている。	引き続き心がけていきます。
業務改善	5 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	4	1	0	0	80.0%	20.0%	0.0%	0.0%	・勤務時間の違う職員にも共有できるように話し合いの時間を作っている。	継続していきます。
	6 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	4	1	0	0	80.0%	20.0%	0.0%	0.0%	・毎年欠かさず実施し結果について会議を行っている。 ・話し合い共有している。	継続していきます。
	7 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	5	0	0	0	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	・HPで公開、HP公開の旨をスクール内に掲示、リタリコ発達ナビの施設ページブログにもアップしている。	引き続き工夫していきます。
	8 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	3	2	0	0	60.0%	40.0%	0.0%	0.0%	・個人で研修に行きたいものがあっても、休みを取る余裕がないのではないかと感じる。 ・社内研修は充実している。	社内研修は継続します。今後は外部研修にも行けるよう適正な人員配置を目指します。
適切な 支援の 提供	9 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	5	0	0	0	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	・子どものより良い育ちに向け職員間の話し合いの時間は多く設けられている。子どもの変化、成長により、その都度見直しをいれている	継続していきます。
	10 子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	4	1	0	0	80.0%	20.0%	0.0%	0.0%	・子どものより良い育ちに向け職員間の話し合いの時間は多く設けられている。子どもの変化、成長によりその都度見直しをいれている	継続していきます。
	11 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」「発達支援（本人支援及び移行支援）」「家族支援」「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	5	0	0	0	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	・子どものより良い育ちに向け職員間の話し合いの時間は多く設けられている。子どもの変化、成長によりその都度見直しをいれている	継続していきます。
	12 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	5	0	0	0	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	・子どものより良い育ちに向け職員間の話し合いの時間は多く設けられている。子どもの変化、成長によりその都度見直しをいれている	継続していきます。
	13 活動プログラムの立案をチームで行っているか	5	0	0	0	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	・子どものより良い育ちに向け職員間の話し合いの時間は多く設けられている。子どもの変化、成長によりその都度見直しをいれている	継続していきます。
	14 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	5	0	0	0	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	・子どものより良い育ちに向け職員間の話し合いの時間は多く設けられている。子どもの変化、成長によりその都度見直しをいれている	継続していきます。
	15 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	5	0	0	0	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	・子どものより良い育ちに向け職員間の話し合いの時間は多く設けられている。子どもの変化、成長によりその都度見直しをいれている	継続していきます。
	16 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	5	0	0	0	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	・子どものより良い育ちに向け職員間の話し合いの時間は多く設けられている。子どもの変化、成長によりその都度見直しをいれている	継続していきます。
	17 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	5	0	0	0	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	・子どものより良い育ちに向け職員間の話し合いの時間は多く設けられている。子どもの変化、成長によりその都度見直しをいれている	継続していきます。
18 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	5	0	0	0	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	・子どものより良い育ちに向け職員間の話し合いの時間は多く設けられている。子どもの変化、成長によりその都度見直しをいれている	継続していきます。	
19 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	5	0	0	0	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	・子どものより良い育ちに向け職員間の話し合いの時間は多く設けられている。子どもの変化、成長によりその都度見直しをいれている	継続していきます。	

関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	5	0	0	0	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	・児発管であるスクール長が対応している。	継続していきます。
	21	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	5	0	0	0	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	・連携し定期的に訪問もを行っている。 ・必要に応じて対応。	引き続き、連携していきます。
	22	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校（幼稚園）等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	5	0	0	0	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	・幼稚園側から関わりを拒否されることがある。	理由等を確認し連携の意義をしっかりとお伝えした上で、共有できるところから情報共有、相互理解を図っていきます。
	23	移行支援として、小学校や特別支援学校（小学部）との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	4	1	0	0	80.0%	20.0%	0.0%	0.0%	・移行の為の資料を配布。	資料の配布など工夫していきます。
	24	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	4	1	0	0	80.0%	20.0%	0.0%	0.0%	・児発放デイ連絡会参加や他事業所との連携をしている	引き続き連携取っていきます。
	25	（自立支援）協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	5	0	0	0	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%		継続していきます。
	26	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	5	0	0	0	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%		継続していきます。
保護者への説明責任等	27	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	5	0	0	0	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	・利用料については変更都度、資料を作成しコドモンの資料室の掲載している。 ・入所時説明、その後も変化があったときに説明を行っている。	継続していきます。
	28	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	5	0	0	0	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	・管理者、指導員、事務員3者それぞれチェックして計画未作成にならないように管理している。	継続していきます。
	29	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	5	0	0	0	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	・毎来所時の振り返りの時間を設けている。	継続していきます。
	30	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	5	0	0	0	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%		継続していきます。
	31	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	4	1	0	0	80.0%	20.0%	0.0%	0.0%	・掲示物やコドモンを利用して発信している。	継続していきます。
	32	個人情報の取扱いに十分注意しているか	5	0	0	0	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	・研修も行い日常的に配慮している。	継続していきます。
	33	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	5	0	0	0	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	・視覚支援等	引き続き配慮していきます。
非常時等の対応	34	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	5	0	0	0	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	・年1回以上行っている。	継続していきます。
	35	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	5	0	0	0	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%		継続していきます。
	36	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	5	0	0	0	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	入所時の面談やプロフィールシートを活用	継続していきます。
	37	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	5	0	0	0	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	事例に基づきすぐに共有している。	継続していきます。
38	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	5	0	0	0	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	研修を年1回以上行っている。	継続していきます。	